

急ぎ過ぎだよ 人類は。

ゆるやかなネットワークを目指す

ITより
逢いてエ

雑報 文

いろんな差之があるから面白い
いろんな人がいるから楽しい

No. 593

2021年8月 **夕刊**

編集・発行 鈴木厚正

〒266-0005 千葉市緑区菅田町2-21-359

T&F 043-291-2917

ま・く・じ

- あの山の向こうに ⑬⑦ 2
- 戦争の原因をなくせないか 4
- 菖月重陽の節供 6
- 『かぶり火』古典を詠むの読後 7
- 「開戦前夜の日中学术交流」 8
- 山仕事(ク月、大平) 12
- お便利から 15
- 完璧に把握された社会 22
- コロナ日誌 23
- ニュース警見 25

お元気ですか。

コロナ禍に加え、
猛暑に豪雨。

大変でしたわ。



▲ 2名

8月 日現在の
会員数 230名

この見本

郵便局で 00100-2-20630
「雑報友の会」
へ 掛い込んで下さい。

題 字 敬 佐村隆英和尚 (千葉県長柄町本光寺住職)
カ ッ ト : 泉ゆきをさん (にっぽん箱絵の会会長)

印刷機 リソグラフ RZ 330

※ この号の切手は、遺贈PD

山仕事 (7月, 大平)

7月22日(木) 晴。小田原の手前から、黒々とした富士。熱海駅の手前で伊豆山の土石流の跡を見る。不法な盛り土は千葉県内でし問題になっているが、行政の介入を阻む勢力が絡む場合が多いようだ。

敷地駅で正士さんと久米さんに迎えらる。

今日は、もっぱら草刈り。まずは、家田(いづた)の田んぼのあせ草刈り。① 下は、原田さん。



カメラ・正士さん
く原田さん

次いで、常森・茶園の草やつる取り。② うね間の草刈り、茶樹の中から頭を出している草をぬき、表面をおろつる草をからめ取る。けっこう手間がかかり、終了せず。



くぼく

(夕食)
クロダイの刺し身、モズク、枝豆、トマト(久米さんが郡山から)、ズッキーニとオイルサーデンのサラダ、クロダイのあら煮、ナスとピーマンと桜エビの煮物、イワシのシ

まき天ぷら、モズクと正士さんの手打ちそばを久米さんのだしとろかして。

(モズクは、"おかり火" 推せんのか美・加計呂麻島産。これは、正士さんに届いたものだが、山崎さんが注文した分は、なぜか不具合があったそうだが、昼間、大量に汗をかいたせいで、未明までガツル。



久米さんからの焼酎を
抱えてお英ちゃん。

7月23日(金)、晴→曇り。久しぶりに竹中さんが参加。
午前、坂上利子さん ③の家と柿園まわりの草刈り。



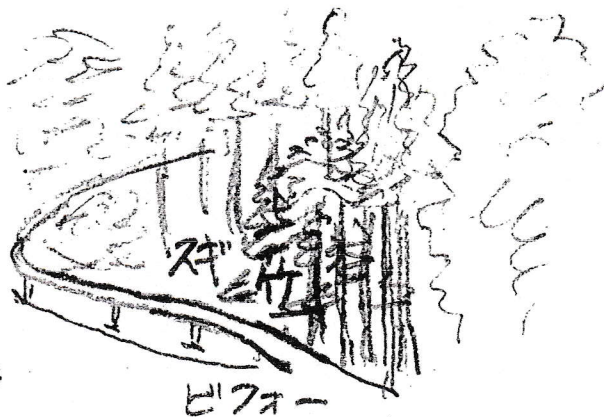
ビフォー



アフター

坂上さんから/石井をいただく。以前は固辞していたが、「猫の手基金」に組み入れ、機械の整備などに充てることにした。

昼食前、正士さんと二人、コミュニティバスの運転手大石さんから要望されていた、正士さんちそば④の急カーブの見通しを悪くしている竹やぶの整理。敷地川に面した垂直に近い崖から生えているため、ロープを使わないと根元には行かない。そこでぼくがガードレールに身体を預け、トビロで竹を引き寄せ、それを正士さんが途中で切る。これをくり返して下の写真のように、奥の杉林の間から道が見えるようになった。



(昼) 肉味噌そうめん、苺豆、トマトとオクラのサラダ。

午後、昨日の残り常森・茶園の草とつるとり。原江さん、スミさんも参加し、きれいに。



アフター

(夕) 刺し身(竹中さん持参のマグロ、煮アナゴ、金華カツオ)、豚肉の南蛮漬、キゅうりの玉子炒め、ニンジンのにしりしり、イワシのさんが焼き(郷土館山辺の料理で英ちゃんが調理)、キゅうり巻きサラダ、冷奴、シラスとキゅうりと大根おろし。そして、おそば。

歯無しのおかげのために、いつも康江さんと久米さんが配慮してくれるのだが、キゅうりが噛めない。お二人が悪いじゃない、キゅうりが悪いじゃない。5月から続いた畑のハマズメとの対決で疲れがたまり、0.1本いらい右上の歯肉が腫れたのだ。この後も、なんとお納まるまで10日ほどかかった。

7月24日(土)、晴。隣りの^お丑雄さんちの裏の草刈り、久米さんも参加。5時の方で11:30終了。

風の通る母屋と長屋をつなぐ屋根の下で昼食。

(昼) 冷やし中華、タラシナスとトマトのサラダにスイカ。

暑い時は麺類が嬉しいですね。今回もおかげでちゃんとしたごはんが食べられました。



ススキを刈る山ちゃん



涼しい日蔭で昼食

正士さんと久米さんに見送られ、天浜線まで掛川へ。康江さんは新幹線、男三人は在来線と熱海経由東京へ。

途中、島田駅そばで竜舌蘭の花茎が立ち上がっているのを見る。英ちゃんのスマホで検索してもらおうと「数十年に一度」とあるゆえ、2~3年前にも見た記憶が。株が違うのか。



次回、8月24~26日。

(16ページに正士さんのお便りが)

山ちゃん

英ちゃん

竹中さん

ぼく

7/22~7/24 暑い中、沢山の仕事をこなして頂きありがとうございました。カメムシ対策の水田畦畔の草刈、それにお茶園の草刈りとツル取り、おかげで息子との整枝作業が無事終わりました。懸案だった大石さん依頼の県道の竹切もでき県道の見通しがよくなりました。それから、坂上利子さん、鈴木たみさん、お二人もとても喜んでくれました。猫の手の皆さんに感謝です。

遅くなりましたが、やっと当日の写真の整理ができましたのでお送りします。順不同で申し訳ありません。よろしくお願ひします。

次に、静岡農林環境専門職大学の中山正典研究室では遠州常民文化談話会の協力を得て敷地地区の民俗調査を実施し「敷地の民族」という民俗誌を作成するという事で進めているのですが、そんな中7/24に敷地の人達への聞き取り調査があり参加しました。

この時、中山先生から自己紹介を兼ねて猫の手クラブの紹介をしてほしいとの依頼があり、猫の手の活動を紹介させていただきました。

後日、常民文化談話会として聞き取り調査に参加されていた浜北の古橋さん（男性）という方から猫の手の活動に参加したいとの依頼がありました。参加日程は1日だけでしたが8/24の12:30敷地駅集合→買物→農作業→交流会終了23:00という事で調整しました。

そんな訳で浜北の古橋さんが8/24の猫の手に参加されますのでよろしくお願ひします。

コロナ過と猛暑の中どうぞお体をご自愛ください。ありがとうございました。

鈴木正士さん
(静岡・磐田市)

いつもおいしいおそばと
沢山の写真をありがとうございます。
誌面の関係で
全部は紹介できず、ご遠慮。
8月24日は古橋さんが参
加されるとのこと。浜北は
お隣りなので仲間になって
くださるといいですね。



16
竹中さん
ぼく
久米さん
原田さん
伊藤さん
山崎さん